

公共事業環境配慮書

建設部 道路建設課

事業名称	
事業名	道路改築事業
整理番号	27-5
事業の種類	道路(国道、県道、農道、林道)の新設・改築 及び街路の整備
市町村名	上伊那郡 中川村
箇所名	渡場～滝沢
事業年度	平成28年度～平成32年度
事業概要	
目的	(主)松川インター大鹿線は中央自動車道松川ICを起点とし、上伊那郡中川村を經由し大鹿村の(主)松川大鹿線まで、下伊那地域を東西に結ぶ約16.6kmの幹線道路であり各地域を結ぶ生活道路である。 リニア中央新幹線の工事により大鹿村から発生する残土は当路線が搬出路となるが、中川村内の(一)小渋川に沿った区間は、幅員狭小で線形不良区間が連続しており、通行車両の安全性や渋滞が懸念されている。一方で当路線は落石が頻繁に発生し、過去においては死亡事故も発生したことから、抜本的な改良を地域から求められている。 本事業により危険箇所の解消を図るとともに、生活道路としての快適性、安全性を確保するものである。
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	道路築造工 延長L=2.2km(うちトンネル L=2.1km)、幅員W=6.0(7.0～7.5)m
関連する事業計画	リニア中央新幹線工事
その他特記事項	特になし。
関係法令等の規制	
自然環境保全地域等の指定状況	県立自然公園 特別地域
土地利用規制の状況	河川法の河川区域または河川保全区域
その他	なし
社会的要素	
留意すべき地域の概況	
交通の現況	交通量は1,673台/日であり、リニア中央新幹線工事で大型車約1,700台/日の増加が見込まれる。バス路線である。
土地利用の現況	山地・丘陵である。
生活関連施設の現況	特になし。
その他	大鹿村への重要な生活道路。
自然的環境要素	
環境配慮の方針	
大気環境	留意すべき地域の概況 特になし。 【大気汚染の防止】 ・交通流の円滑化により大気汚染、騒音、振動の発生を防止する。 ・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散を防止する。 ・排出ガス対策型の車両や機械を採用する。 ・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行は出来るだけ避ける。 【騒音、振動の防止】 ・著しい騒音、振動を発生する工法を避ける。 ・低騒音・低振動型の建設機械を採用する。 ・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働を出来るだけ避ける。
水環境	留意すべき地域の概況 河川・湖沼に隣接する。 【水質汚濁の防止】 ・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 ・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。
地形・地質	留意すべき地域の概況 山地である。 【改変面積の最小化】 ・地形の改変の少ない位置・ルート・工法を選定する。 ・工事施工ヤードの設置は必要最小限の面積とする。 ・法面の勾配の検討、適切な崩壊防止工法の選定、排水工、緑化工等により、崩壊その他の危険性を防止する。
自然的環境要素	
環境配慮の方針	
野生動植物	留意すべき地域の概況 事業地周辺でツッポウソウの営巣が確認されている。また、オオタカ、ハヤブサ、クマタカなどの猛禽類の生息が確認されている。 【野生動植物の生息・生育空間の保全】 ・ツッポウソウ・猛禽類については、工事の実施前に専門家等の技術的助言を得ながら、事前調査によりつがいの飛翔、営巣を確認した上、工事計画に反映し、影響の低減を図る。 ・あわせてトンネルの開口部の工事にあたっては、希少植物等の生育の有無を確認し、生息が確認された場合は、保全策を検討し、影響の低減を図る。 【動物の繁殖期における影響の低減】 ・ツッポウソウ・猛禽類については、工事の実施前に専門家等の技術的助言を得ながら、繁殖期、産卵期における工事車両の通行、工程等に配慮し、影響の低減を図る。

公共事業環境配慮書

建設部 道路建設課

景観	留意すべき地域の概況	小洪ダム上流は湖沼景観を形成している。
	【すぐれた景観の保全】 ・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。 ・周辺の景観と調和のとれた道路景観の育成に配慮する。	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】 ・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。 ・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】 ・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	
	【資源の有効利用】 ・再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。 ・信州リサイクル認定製品の利用を推進する。 ・環境に負荷の少ない資材の使用に努める。	
	【環境への負荷の少ない機械の利用等】 ・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。 ・アイドルストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。 ・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】 ・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。 ・アイドルストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。 ・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	

番号	項目	環境部長の意見内容	事業部局の見解
1	野生動植物	事業地周辺でブッポウソウの営巣が確認されていることから、工事前につがいの飛来、営巣を調査し、営巣した場合には、繁殖を妨げないよう、工事車両の通行、工期に配慮してください。	ブッポウソウ・猛禽類については、工事の実施前に専門家等の技術的助言を得ながら、事前調査によりつがいの飛翔、営巣を確認した上、工事計画に反映し、影響の低減を図ります。また、繁殖期、産卵期における工事車両の通行、工程等に配慮し、影響の低減を図ります。
2	野生動植物	ブッポウソウ以外にも、オオタカ、ハヤブサ、クマタカなどの猛禽類の生息が確認されていることから、繁殖期、産卵期における工事の施工方法に配慮してください。また、工事の実施前に専門家や有識者、保護団体等との事前協議を行うよう努めてください。	ブッポウソウ・猛禽類については、工事の実施前に専門家等の技術的助言を得ながら、事前調査によりつがいの飛翔、営巣を確認した上、工事計画に反映し、影響の低減を図ります。また、繁殖期、産卵期における工事車両の通行、工程等に配慮し、影響の低減を図ります。
3	野生動植物	トンネルの開口部の工事に当たっては、希少植物等の生育の有無を確認してください。	あわせてトンネルの開口部の工事に当たっては、希少植物等の生育の有無を確認し、生息が確認された場合は、保全策を検討し、影響の低減を図ります。
4	景観	周辺の景観と調和のとれた道路景観の育成に配慮してください。	周辺の景観と調和のとれた道路景観の育成に配慮します。
5	廃棄物・建設残土	自然石、県産木材等環境に負荷の少ない資材の使用に努めてください。	環境に負荷の少ない資材の使用に努めます。